

# 第 50 回 いわき市民美術展覧会

## 陶 芸 の 部

令和 3 年 3 月 5 日～ 3 月 14 日

午 前 9 : 30 ～ 午 後 5 : 00

い わ き 市 立 美 術 館

- 主 催** いわき市民美術展覧会運営委員会・いわき市教育委員会  
いわき市文化協会・いわき市立美術館
- 後 援** (財) 福島県報徳社・福島民報社・福島民友新聞社  
いわき民報社・NHK 福島放送局・ラジオ福島・福島テレビ  
福島中央テレビ・福島放送・テレビユー福島・いわき市民コミュニティ放送
- 協 力** いわき美術協会・いわき陶芸協会・いわき書道協会・いわきアート集団  
いわき写真協会

# 審 査 講 評

今回は、審査において、独創性、作者の感覚的なセンスの良さ、品格、完成度等において、私なりに優れていると思われる作品を選考しました。全体的には日常使いそうな器や小花瓶の出品が多かったですが、ある程度大きさがあり独創的な完成度の高い作品を賞に選びました。

いわき市長賞の高橋雅仁さんの《陶板“放”》は陶板に化粧をして釉薬を筆で飛ばしながら彩色した作品ですが、色のバランスセンスの良さが感じられました。いわき市議会議長賞の山崎京子さんの《花あかり》は、筒状の形態の側面に大小の穴を開け、花を立体的にレリーフした照明スタンドの作品で完成度も高く作者の思いが素直に表現されていると思いました。いわき市教育委員会教育長賞の阿部幸子さんの《御影土練込み花入れ》は、市販されている御影土に練込顔料をまぜて数種類の色粘土を作りその粘土を練込みの技法で筒状に立ち上げたもので、ストライプの幅、色の組合わせのセンスも良い作品です。佳作、いわき市文化協会会長賞、佐藤淑子さんの《幾何学紋四方花入》は幾何学紋様を白と黒に塗り分けした作品で紋様にも躍動感があり力強い作品です。福島県報徳社賞の吉川俊紀さんの《花器 しじま》は、今回出品作の中でも大作でブルーの釉薬の色も良く花を生けたくなる作品でした。美術館友の会賞、荻野イチ子さんの《彩色花器》は黒い粘土でロクロ成形しピンクのグラデーションの泥彩をした作品で一見練込みを思わせる風に仕上がっています。M氏賞（いわき陶芸協会）の鈴木信子さんの《白化粧線文大鉢》は黒い粘土で成形し、白化粧をして、数種類の葉の文様を線彫りで搔落した作品ですがもう少し搔落す線の強弱があるとより良かったと思います。ギャラリー界限賞、増田やよいさんの《花簪》は御影土にピンクの顔料を加えた土をストライプに練込んだ作品ですが、口縁部がユニークです。ギャラリー磐城賞、橋本栄子さんの《華やぐ心》は彩磁の作品ですが、花の文様と余白のバランスをもう少し考えるとより良くなると思いました。アートスペース泉賞、高橋晴美さんの《土に恋して 薔薇 2021》は練込んだ薔薇の文様の薄い板をはり合わせたお皿で文様と余白のバランスにもうひと工夫あると良いと思いました。ガスワン賞（常磐共同ガス株式会社）の波立恵子さんの《御影青の筋入り花器》はストライプに線彫りしブルーの線を配した花器で口の作りにひと工夫が見られました。ひまわり信用金庫賞、米山努さんの《メビウスの輪・五色》はメビウスの輪の不思議な空間が感じられる作品です。出品者の皆さんが自分の感性を大切に、自分の表現したい事を素直に作品を通して表現して欲しいと願っています。

令和3年3月3日


審査員 佐 伯 守 美  
(陶芸家)

## 陶芸の部 入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	陶板“放”	高橋雅仁	江名
いわき市議会議長賞	花あかり	山崎京子	内郷綴町
いわき市教育委員会教育長賞 《佳作》	御影土練込み花入れ	阿部幸子	泉玉露
いわき市文化協会会長賞	幾何学紋四方花入	佐藤淑子	泉ヶ丘
福島県報徳社賞	花器しじま	吉川俊紀	平下平窪
美術館友の会賞	彩色花器	荻野イチ子	泉町
M氏賞(いわき陶芸協会)	白化粧線文大鉢	鈴木信子	好間町北好間
ギャラリー界限賞	花 簪	増井やよい	平
ギャラリー磐城賞	華やぐ心	橋本栄子	内郷御厩町
アトスペース泉賞	土に恋して 薔薇2021	高橋晴美	内郷御台境町
ガス賞(常磐共同ガス株式会社)	御影青の筋入り花器	波立恵子	小名浜玉川町
ひまわり信用金庫賞 《第50回記念特別賞》	メビウスの輪・五色	米山 努	勿来町
株式会社インデュアホーム いわき南賞	あみめ模様花器	平子タキ子	小川町上小川
ギャラリー木もれび賞	花器「鶴」	横須賀政雄	三和町上永井
耕楽窯賞	御影菱形模様花器	阿部新一	錦町

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
1		古流木風花器	志賀文男	平下高久
2	招待	希望の華	秤屋苑子	四倉町上仁井田
3		いちりんざし	小川節子	内郷綴町
4		カラー水盤	近野愛子	小名浜岡小名
5		岩に打ち寄せる波	茂木秀夫	平上荒川
6	佳作	土に恋して 薔薇2021	高橋晴美	内郷御台境町
7		アダムとイブの忘れもの?	渡邊芳郎	鹿島町米田
8		花 器	伊藤弘子	平北白土
9	佳作	彩色花器	荻野イチ子	泉町
10		初めてのシェードランプ	横田智子	小名浜
11		念 念	會田利幸	内郷高坂町
12	特別賞	花器「鶴」	横須賀政雄	三和町上永井
13		清 流	菊田君江	小川町柴原
14		三角根っこ花びん	熊谷康男	好間町中好間

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
15		けむしの花瓶	未来野 ひかる	中央台
16		星 空	山内 勝	平赤井
17		feel	吉田 隆雄	平上片寄
18		夫婦おかめ	鈴木 一恵	平赤井
19	佳 作	花 簪	増井 やよい	平
20		風花びん	鈴木 孝子	内郷白水町
21		ゆめ地蔵	夢野 譲二	常磐下湯長谷町
22		縁 器	齋藤 子肖	田村市船引町中山
23		大皿 小鳥のさえづり	片寄 知春	四倉町大森
24		やすらぎ	関口 武司	中央台
25		雪 椿	荒川 宏史	小名浜玉川町
26	教育長賞	御影土練込み花入れ	阿部 幸子	泉玉露
27		象嵌花文皿	國分 宣子	鹿島町米田
28		白萩の詩	志賀 シメ子	平南白土
29		アマビエ	福田 敦子	平
30		焰	松本 光司	自由ヶ丘
31		春のメロディ	高橋 ちづ子	中央台
32		一貫	鈴木 康弘	常磐関船町
33	佳 作	幾何学紋四方花入	佐藤 淑子	泉ヶ丘
34		自然釉徳利	野口 孝寛	三和町合戸
35		春 雷	佐久間 静苑	常磐上湯長谷町
36		彩磁大山レンゲ文花器	伊藤 由季子	小名浜上神白
37		白垂れ飴釉鎚皿	武藤 忠晴	石森
38		廻 々	清宮 千秋	金山町
39		無 題	長谷部 真起子	中央台
40	佳 作	御影青の筋入り花器	波立 恵子	小名浜玉川町
41		独楽文湯呑揃	石井 光榮	内郷高野町
42		花 生 け	佐藤 胤信	平下平窪
43		春	鈴木 まり子	内郷高坂町
44		UFO	Chato	平下大越
45		雪解けの花つぼ	古川 記志子	小名浜
46		花 器	大平 小百合	好間町大利
47		夫婦ゆのみ	会川 靖子	四倉町上仁井田
48		紅葉狩	岩崎 英明	平
49		角の折れた守護神	渡辺 好美	泉ヶ丘
50		鼓 動	箱崎 邦高	鹿島町走熊

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
51	佳 作	花 器 し じ ま	吉 川 俊 紀	平下平窪
52		一 輪 挿	遠 藤 文 夫	平下神谷
53		古 へ の 想 い	亀 山 昭 憲	郷ヶ丘
54	佳 作	華 や ぐ 心	橋 本 栄 子	内郷御厩町
55		四 角 瓶	遠 藤 靖 典	平豊間
56		Tompa 	佐 藤 界	明治団地
57		茶 碗	相 澤 大 康	小川町塩田
58	議 長 賞	花 あ か り	山 崎 京 子	内郷綴町
59	市 長 賞	陶 板 “ 放 ”	高 橋 雅 仁	江名
60	特 別 賞	あ み め 模 様 花 器	平 子 タキ子	小川町上小川
61		二 葉	芳 賀 明 美	中央台
62	特 別 賞	御 影 菱 形 模 様 花 器	阿 部 新 一	錦町
63		楽 しい ひ と り 遊 び	山 野 辺 よね子	四倉町
64		ど ら 鉢	滝 波 昭 男	常磐藤原町
65		動 物 土 偶	青 木 有 紀	郷ヶ丘
66	佳 作	白 化 粧 線 文 大 鉢	鈴 木 信 子	好間町北好間
67		零 れ 落 ち る	遠 藤 靖	渡辺町田部
68		手 桶	増 井 俊 一	平
69		銀 河 - ア ン ド ロ メ ダ	住 谷 弘 文	平泉崎
70		葉 文 和 紙 染 皿	本 多 照 美	鹿島町久保
71		シ - サ -	岩 田 光 枝	平赤井
72		梅 花 器	吉 田 充	中央台
73		釉 遊	木 幡 千 恵	平上大越
74		象 嵌 い わ き ブ ル - ペ ア カ ッ プ	山 崎 淳 司	田人町南大平
75	招 待	刷 毛 目 黒 打 ち 楢 円 鉢	新 谷 辰 夫	大久町大久
76	招 待	静 寂 の 神 秘	近 藤 学	四倉町細谷
77	佳 作	メ ビ ウ ス の 輪 ・ 五 色	米 山 努	勿来町
78	招 待	焼 メ 線 象 嵌 壺	児 玉 良 介	常磐関船町
79	招 待	ビ ケ ッ ト	箱 崎 り え	平中神谷
80		象 嵌 鬼 滅 花 器	蕪 木 良 子	平北白土
81		京 の 慕 情	矢 内 けい子	泉ヶ丘
82	招 待	i n n o c e n t b l u e	近 藤 賢	四倉町細谷
83	招 待	海	平 子 貞 男	小川町上小川
84	招 待	花 器 「 泉 伍 」	佐 藤 俊 之	泉ヶ丘
85	招 待	花 活 け	横 山 猛	草木台

※ 83～85 の作品は、第 50 回記念特別展示コーナーに展示されています。

## 第 50 回記念特別展示「歴代市長賞受賞作家の作品」

- 1 第24回市長賞受賞作家 吉 田 重 信 地上に堕ちた青い天使（第24回市長賞）
- 2 第25回市長賞受賞作家 伊 達 義 道 灰釉鉢（第25回市長賞）
- 3 第26・28回市長賞受賞作家 星 尚 子 陶舞衣 99-II（第28回市長賞）
- 4 第27回市長賞受賞作家 古 樫 冬 子 ハート（ハート）（第27回市長賞）
- 5 第29回市長賞受賞作家 平 子 貞 男 海（第50回招待作品）
- 6 第30回市長賞受賞作家 斉 藤 浩 子 青白磁月下美人文蓋物（第30回市長賞）
- 7 第31回市長賞受賞作家 鈴 忠 壽  $\overset{\circ}{\circ}$ （第31回市長賞）
- 8 第32回市長賞受賞作家 佐 藤 俊 之 花器「泉伍」（第50回招待作品）
- 9 第33・38回市長賞受賞作家 大 谷 巖 信楽焼締五角壺（第33回市長賞）
- 10 第34回市長賞受賞作家 櫛 田 昌 弘 花器（第34回市長賞）
- 11 第35回市長賞受賞作家 甲 高 幸 男 焼 $\bowtie$ 一輪差し（第35回市長賞）
- 12 第36・37回市長賞受賞作家 菅 野 征 市 舟形花器（第36回市長賞）
- 13 第39回市長賞受賞作家 横 山 猛 花活け（第50回招待作品）
- 14 第40・42回市長賞受賞作家 山 川 博 士 粉引縦裂水指（第42回市長賞）
- 15 第41回市長賞受賞作家 大 平 登美子 黄瀬戸八寸角鉢（第41回市長賞）
- 16 第43回市長賞受賞作家 佐 藤 界 旅-1（はじまり）（第43回市長賞）
- 17 第44回市長賞受賞作家 小 川 節 子 布目花入（第44回市長賞）
- 18 第45回市長賞受賞作家 鈴 木 ゆかり 育ち始めた「繊細な大胆」（第45回市長賞）
- 19 第46回市長賞受賞作家 樋 田 和 代 釉裏紅搔落文大鉢（第46回市長賞）
- 20 第47回市長賞受賞作家 芳 賀 明 美 風と葉（第47回市長賞）
- 21 第48回市長賞受賞作家 伊 藤 由季子 睡蓮日和（第48回市長賞）
- 22 第49回市長賞受賞作家 横須賀 政 雄 七輪（第49回市長賞）

いわき市民美術展覧会陶芸の部歴代三賞受賞者一覧表

回数	年度	市長賞	議長賞	教育長賞
24	平成6	吉田重信	坪内亜希子	井上征子
25	7	伊達義道	森大岳	太田太
26	8	星尚子	根本寿恵子	井上征子
27	9	古樫冬子	平子タキ子	和知キミ子
28	10	星尚子	中島亨	平子貞男
29	11	平子貞男	箱崎りえ	水野山翠
30	12	斉藤浩子	児玉良介	水野山翠
31	13	鈴忠壽	菅原洋子	亀田大介
32	14	佐藤俊之	鈴忠壽	川口江里
33	15	大谷巖	佐藤俊之	鈴忠壽
34	16	櫛田昌弘	佐藤俊之	加藤由美
35	17	甲高幸男	箱崎りえ	⑬ ⑬ ⑬ 商会
36	18	菅野征市	樋田和代	鈴木康美
37	19	菅野征市	志賀文男	市川陶之臣
38	20	大谷巖	樋田和代	箱崎りえ
39	21	横山猛	佐藤優美	和地二郎
40	22	山川博士	平子貞男	緒方二千夫
41	23	大平登美子	塩山久子	山川博士
42	24	山川博士	樋田和代	伊藤由季子
43	25	佐藤界	石井光榮	鈴木ゆかり
44	26	小川節子	横山猛	箱崎りえ
45	27	鈴木ゆかり	増井やよい	荻野イチ子
46	28	樋田和代	新井節子	蕪木良子
47	29	芳賀明美	阿部新一	荻野イチ子
48	30	伊藤由季子	荻野イチ子	佐藤淑子
49	31	横須賀政雄	横山猛	芳賀明美

註 陶芸の部は第24回市美術展から開催

